

INTERMOLD 2027 金型展2027

■主催／一般社団法人日本金型工業会

金属プレス加工技術展 2027

■主催／一般社団法人日本金属プレス工業協会

2027年
4月14^水日 > 16^金日
10:00 > 17:00

東京ビッグサイト

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

※2027年の名古屋開催は予定ありません。

同時開催

AM(アディティブマニュファクチャリング)の専門展、開催!

AM EXPO 東京
ADDITIVE MANUFACTURING EXPO TOKYO

主催



一般社団法人 日本AM協会
Japanese Society of Additive Manufacturing

出展案内



金型や金属プレス加工を中

開催テーマ

技術をつなぎ、価値を創る —技術提案で切り拓く新たな市場—

市場ニーズの高度化とグローバル競争の進展は、製造業にとって成長の機会であると同時に、不確実性への対応力が問われる場面でもあります。サプライチェーンの変化や地政学リスクを乗り越え持続的に成長するためには、既存事業の枠を越えた新たな展開が必要です。その中で注目されるのは、技術・技能の深化とともに、それらをつなぎ合わせ新たな価値へと転換していく取り組みです。

本展では、金型やプレス加工を核とした量産加工技術に加え、精密加工技術や3Dプリンタによる新たな部品造形技術まで、最先端の加工技術が一堂に会します。分野や業界を横断した技術交流とビジネスマッチングを通じて、自社技術の適用領域を広げるヒントや、新たな市場ニーズとの接点を見出す機会となります。次世代へと技術をつなぎながら、新たな価値創出とビジネスチャンスの獲得につなげる場として、ぜひご活用ください。



心とした素形材加工技術の専門見本市

INTERMOLD® 金型展 金属プレス加工技術展 の強み

1 製造業の中でも"金型"や"金属プレス加工"、
"部品加工"、"超精密加工"に特化した専門展

2 40回以上の開催実績と知名度の高さ

3 国内産業の集積地3都市での開催【東京・大阪・名古屋】
奇数年は東京、偶数年は大阪・名古屋で開催

4 関連加工技術の業界団体による協力と出展のもと、
異業種間のビジネスマッチングを促進

(一社)日本鍛造協会、(一社)日本自動車部品工業会、(一社)型技術協会、
まんてんプロジェクト、(一社)日本AM協会 など

5 会期中に実施する懇親会など、
業界関係者との交流チャンスが豊富

6 アジア圏出展者・来場者へのアピール拡大

アジア金型工業会協議会(FADMA) 国際会議が日本で開催!

アジア地域の金型産業の発展と情報交換を目的に、1992年に設立された国際組織。
参加国が一堂に会して金型業界の現状や課題について話し合われる国際会議が
INTERMOLDと同時に日本で開催決定。中国・韓国・タイ・インド・香港の金型工業会メンバーに
よる展示会場視察も予定しています。アジア各国からの来場者へアピールするチャンスです。

主な出展物

- 金型製造技術(工作機械、放電加工、切削・研削、仕上げ加工、周辺装置)
- 機械工具、研磨、砥石
- CAD/CAM/CAE
- 金型材料、鋼材、金型部品
- 熱処理、表面処理、表面改質
- 各種部品加工技術(自動車、航空・宇宙、防衛産業など)
- 環境配慮製品、素材
- 電子製品向け部品加工技術(コネクタ端子・ハウジング/リードフレーム/センサ/光学/医療機器、熱対策、半導体など)
- 熱中症対策用品(飲料・食品/冷房・空調/断熱・遮熱/衣服など)
- プレス加工機(サーボプレス、機械プレス、油圧プレス、トランスファープレス、ファインブランピング、深絞りプレス、粉末成形プレス、冷・温・熱間鍛造プレスなど)
- 周辺機器(トランスファースystem、アンコイラー、レベラー、フィーダー、安全装置、その他関連機器)
- プレス金型・プレス金型部品
- ツーリング・工具保持具、治具
- 測定器、計測器
- 成形材料
- 油剤、ケミカル製品
- 3Dプリンター、アディティブマニュファクチャリング(金属積層造形、樹脂積層造形など)※併催展「AM EXPO」への出展をご検討ください。
- ロボット、自動化装置、省力化装置
- IoTソリューション、AI
- 試作・モデリング
- 精密仕上げ、バリ取り、研磨加工
- 生産管理システム、DX化、省人化
- 各種成形加工(金属プレス加工、プラスチック成形、ゴム成形、ガラス成形、鍛造、鋳造、ダイキャスト)
- 切削工具
- 金型設計
- 金型、成形サンプル
- 洗浄、補修、メンテナンス
- 各種金属プレス加工品・成形サンプル
- プレス加工事業者による技術PR

主な来場者

- 金型メーカー、成形加工メーカー、金型・成形兼業、部品加工メーカー、商社
- プレス金型、鍛造金型、鋳造金型、ダイカスト金型、ガラス金型、プラスチック金型、ゴム金型、ブロー金型、粉末冶金金型ほか
- 経営・経営企画、購買、営業・販売、研究・開発、設計、製造、生産技術、生産管理、品質管理、情報システム、マーケティング、総務・経理
- 自動車・自動車部品関連、半導体・電子機器関連、家電・通信機器関連、食品・医療・バイオ関連、商社関連、航空・宇宙関連、文具、玩具、建設・建材、研究・教育、公社・官公庁
- 製品最終組み立て(アセンブリ)メーカー
- 部品等のサプライヤー

新技術を来場者へより効果的にPR

加工法やテーマ、産業分野に特化した技術やサービスを集中的にPRする特別展示企画フェア。特定の課題を持った来場者が集まるため、確度の高いマッチングが期待できます。フェアへの参加をご希望の場合は、出展申込の際に希望フェアを選択してください。

NEW 電子部品製造技術フェア

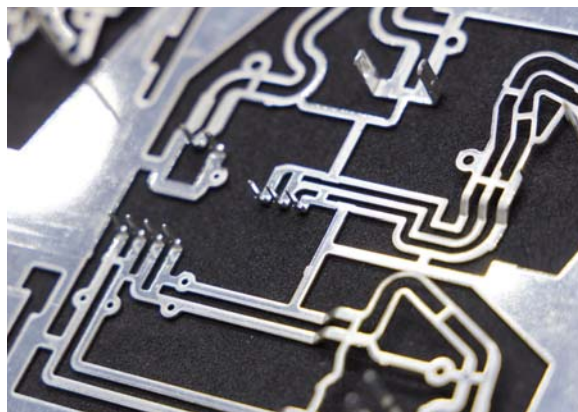
半導体やAI活用の拡大を背景に電子部品需要は高まり続け、小型・高性能化や安全保障の観点から、国内における高精度な金型・加工の技術が再評価されています。本展への来場者のうちおよそ45%を占める電子部品製造分野をテーマに、新規案件獲得や異業種マッチングの促進を図ります。

主な出展対象

- 精密加工・金型(コネクタ端子/リードフレーム/精密プレス金型、MEMS/センサ部品/光学部品/微細金型、医療機器部品)
- 樹脂・複合成形(コネクタハウジング/絶縁部品/高周波対応部材)
- 放熱・機能部材加工(ヒートシンク/パワー半導体関連構造)

主な来場対象

- コネクタメーカー
- 電子部品メーカー
- 半導体パッケージ企業
- EV/車載電装メーカー
- 通信機器
- 産業機器メーカー
- 光学・センサメーカー
- 医療機器製造メーカー など



NEW 防衛・宇宙・航空機部品開発フェア



国際情勢の変化や安全保障意識の高まりを背景に、防衛産業への参入ニーズが拡大しています。本企画では防衛・宇宙・航空分野に特化し、高精度部品製造技術をアピール。民生とのデュアルユース領域にも触れながら、新規参入とビジネス拡大を後押しします。

主な出展対象

- 精密機械加工・難削材加工(チタン・耐熱合金加工など)
- 精密金型・プレス加工メーカー(コネクタ・構造部品など量産系技術)
- 宇宙・航空部品製造メーカー(機体部品・エンジン部品等)
- 複合材・軽量化材料メーカー(CFRP・高機能樹脂など)
- 表面処理・特殊加工企業(耐熱・耐腐食・低摩擦など機能性付与技術)
- AM・先端製造・試作企業(少量多品種・高付加価値製造)

主な来場対象

- 防衛装備メーカー(装備品・車両・電子機器など)
- 重工業メーカー/サプライヤー(航空機・エンジンなどユニット製造)
- 宇宙関連企業(ロケット・衛星・宇宙機器)
- 研究機関・大学
- 官公庁・調達関連機関(防衛関連調達・技術評価部門)

NEW 熱中症対策フェア

年々上昇する気温により熱中症リスクは飛躍的に高まっています。ものづくり現場環境を改善するアイテムを、来場者である製造業関係者へ効果的にPRします。本格的な暑さが到来する直前の4月に提案することで、本年度の導入にもつながる機会として、ぜひご出展ください。

出展対象

- 飲料(スポーツドリンク、経口補水液など)
- 食品(飴、サプリメントなど)
- 衣服、シェード
- 遮熱シート、冷却スプレー、熱中症計、空調機器
- 業務用扇風機 など
- 局所冷房・換気
- 作業時間管理システム
- 工場の断熱・遮熱・冷却関連商材
- AI・見守りシステム
- 計測・センサーなど

4月21日~インテックス大阪開催「熱中症対策展」との連動企画

大阪・東京両方への出展で出展料10%OFF! ※早期割引との併用不可



製造業DX・AI・ロボット活用フェア



人材不足やコスト高、グローバルな競争市場など様々な要因に対応すべく、より早く、安定かつ効率的な製造を支える技術やサービスを展示します。INTERMOLDへ来場する専門性が高く、現場を知り尽くした製造業関係者へ具体的な課題解決提案が行えます。

出展対象

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| ■ 協働ロボット、産業用ロボット、自動搬送ロボット | ■ ヒューマノイド |
| ■ システムインテグレーション | ■ シミュレーション、画像解析ソフト、AIシステム |
| ■ データ解析、予知保全 | ■ メンテナンス |
| ■ クリーンルーム恒温室 | ■ 刻印機 |
| ■ 監視、防犯カメラ | ■ 作業管理システム |
| ■ PLM/PDM、MES(製造実行システム) | ■ ERP(基幹資源計画) |
| ■ MRP(資材所要量計画) | ■ SCADA(監視制御システム) |
| ■ WMS(倉庫管理システム) | ■ 生産管理システム |
| | ■ 機械稼働管理システム |

プラスチック部品製造技術フェア

軽量、加飾性の高さ、新素材開発など環境変化に伴い、金属部品からの置き換えや活用の幅が広がるプラスチック部品。ニーズの拡大により今後ますます金型加工や成形技術の重要度は増していきます。そこでINTERMOLDの強みである「金型加工」と「プラスチック成形」技術を、製品製造メーカーや成形加工メーカーへPRします。

出展対象

- 成形機(射出成形機、押出成形機、ブロー成形機など各種成形機)
- 周辺装置(原料混合・供給装置、機械部品、検査・ほか)
- 金型関連(金型、温度調節機、ホットランナー装置、CAE、センサーなど)
- 原材料・添加剤(樹脂原材料、再生材料、配合剤/添加剤、コーティング原料など)
- 表面加工・コーティング
- 試作加工受託など

フェア協力団体：小松技術士事務所

本フェアでは、生分解性プラスチックやバイオプラスチックをはじめとした次世代素材とその加工技術、実用化事例や取り組みなど、最先端の情報を広く発信します。気候変動の抑止、海洋マイクロプラスチック汚染ゼロを実現するために世界各国の政府や産業界は、現実的な取り組みを急ピッチで始めており、米国や欧州では野心的なチャレンジに果敢に挑戦をしています。精密で信頼性の高いものづくりの伝統を活かした日本の金型イノベーションが新たなステージで求められています。



自動車部品製造技術フェア



国際的な競争激化に伴い軽量化や高性能化、コスト低減などあらゆる改善が求められる自動車業界へ、新素材や加工法、機材など変化を支える製品やサービスを集中的にPRします。来場する大手自動車メーカーやサプライヤーに対してぜひご提案ください。

出展対象

- | | | |
|--|---------------|-----------------|
| ■ 自動車部品メーカー | ■ 自動車部品サプライヤー | ■ 機能性部品製造技術 |
| ■ 部品製造設備・工作機械・工作機器・工具・治具・精密測定器・試験装置・検査装置 | | |
| ■ 高機能素材・高機能部材 | ■ 共同受注・開発グループ | ■ 企業連携・産学連携グループ |

フェア協力団体：一般社団法人 日本自動車部品工業会



日本自動車部品工業会は国内約450社の自動車部品メーカーが加盟する業界団体です。自動車産業は100年に一度の変革期を迎えており、会員会社と共にさまざまな問題・課題に取り組んでいます。重点活動8大テーマを掲げ【「カーボンニュートラル(CN)」【「サーキュラーエコノミー(CE)」【「DX」【「オープンイノベーション」【「取引適正化」【「品質適正化」【「経済安全保障」【「物流強靱化」】事業活動を進めております。

展示に加え時流に沿ったテーマをピックアップした特別講演を多数開講し、目的意識の高い来場者を誘致するためのコンテンツを実施します。出展者による最新製品・技術情報の発信や導入事例紹介にも利用可能なセミナー開講枠もご提供。さらに、各種広告枠も設けていますので、会期前後から開催当日まで幅広い期間でPRが可能です。ぜひご活用ください。

来場者へ効果的なプレゼンテーションを

テクニカルワークショップ

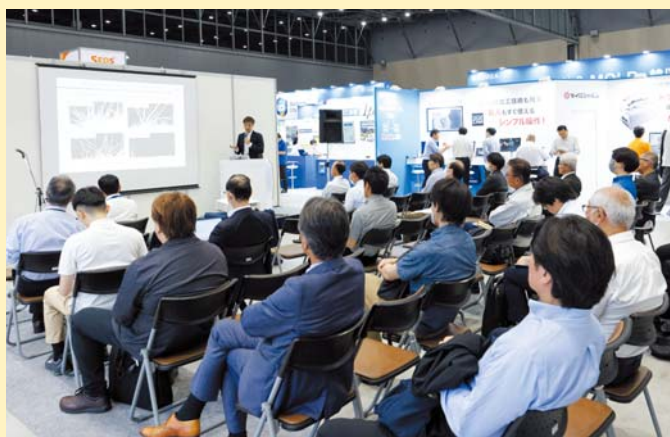


製品や技術PR以外に、ユーザー会や新製品発表の場など目的に応じて運営できるプレゼンテーションセミナー。聴講登録方法のほか受講料の有無、受講制限など実施内容に応じてカスタマイズ可能です。

※受講者受付は出展者ご自身で行っていただきます。
※開講日時などプログラムは事務局にて決定します。
※正式な募集は出展申込締切日以降を予定しております。

会場	東京ビッグサイト 会議室または展示館内特設会場
定員	80～100名程度 ※シアター形式
開講料	110,000円(税込)／60分 143,000円(税込)／90分

オープンセミナー



展示館内の通路沿いに来場者が自由に出入りできるオープン形式のセミナースペースを設けます。より多くの方々へ製品やサービスのPRを行うことができ、自社ブースへの誘導にも期待できるため、出展効果の最大化が見込めます。

※複数セッション開講することも可能です(複数開講時値引きあり)。
※開講希望者多数の場合は、セッション数の調整をお願いする場合があります。
※開講日時などプログラムは事務局にて決定します。
※正式な募集は出展申込締切日以降を予定しております。

会場	東京ビッグサイト 展示館内特設会場(オープンスペース)
定員	30～40名程度 ※座席設置数、立ち見も可能 ※シアター形式
開講料	66,000円(税込)／30分 ※時間延長不可

ブースへの集客をアップする広告ツールをご提供

会場ガイドマップへの掲載



会期中に来場者へ配布する印刷物に広告を掲載します。ガイドマップには会場マップやセミナー情報など各種コンテンツがまとめられており、多数の来場者や関係者が目にするツールです。

誘導サイン塔の設置



展示会場までの導線上に広告を掲載した誘導看板を設置します。広告面は自由にデザインできますので、ブースへの誘客や製品・サービスPRに効果的です。

展示会公式サイトへバナー掲載



事前来場登録開始から会期終了までの約3か月間に、展示会公式WEBサイトの指定位置へバナーを設置します。
(2026年大阪開催:約45万PV)

※いずれも2027年2月中旬より掲載募集開始予定

2025東京展 セミナー紹介

(※社名・部署名・役職などは開催当時のまま)

基調講演

詳細は
こちら



『日本金型産業のさらなる競争力強化に向けて～プレス金型業界横断の共通基盤づくり～』

講師：トヨタ自動車株式会社 モノづくり開発センター モビリティツーリング部 部長 大澤 晋一郎 氏 /
日産自動車株式会社 車両生産技術開発本部 プレス技術部 部長 岡本 辰也 氏 / マルスン株式会社 代表取締役社長 鈴木 将生 氏 /
株式会社ハヤシ 部品調達部 部長 岩本 泰光 氏
モデレーター：株式会社ハヤシ 代表取締役社長 林 秀昭 氏 (日本金属プレス工業協会 副会長)

他特別講演17セッション

テクニカルワークショップ

詳細は
こちら



- 1.『樹脂成形プロセスシミュレーションソフト "SIGMASOFT" の DoE・自動最適化機能を用いた金型仕様の改善と設計効率化手法』
2.『生産技術領域における大規模構造解析を用いた課題解決の重要性』
講師：SCSK 株式会社 デジタルエンジニアリング事業本部
プロダクト技術部 渡邊 良輝 氏 / 樋口 慧 氏
- 『加工品質向上と高効率化を両立する最新工具と活用事例』
講師：日進工具株式会社 営業部 営業支援グループ 営業技術課 主任補 酒井 優 氏
- 『金型加工のお悩みを解決 高機能最新エンドミルのご紹介』
講師：ユニオンツール株式会社 EM 工具開発課 係長 高松 学 氏

他4セッション

オープンセミナー

詳細は
こちら



- 『樹脂流動解析を用いた多色成形、インサート成形の検証』
講師：株式会社セイロジャパン 今嶋 晋一 氏
- 『ロボット教示ソフト「特盛りくん」活用による金型治工具の自動肉盛り補修の事例紹介』
講師：南海モルディ株式会社 MOLDe 製品開発室 室長 福原 千里 氏
- 『CAD/CAM の連動で手戻りのない効率的なもののづくりの実現』
講師：コダマコーポレーション株式会社 営業部 営業課 専任係長 鈴木 貴之 氏
- 『～現場はこう変わる～ 機上測定で金型の自動良品生産を!』
講師：ブルーム・ノボテスト株式会社 営業部 営業技術チーム マネージャー 仲村 祐介 氏

他25セッション

2026大阪展 セミナー紹介

(※社名・所属・役職などは開催当時のまま)

特別講演

詳細は
こちら



『自動車づくりの大変革期におけるプレス部品づくりの成長戦略 —技術力・生産性向上・ユーザーニーズへの適応力—』

講師：一般社団法人愛知県金属プレス工業会 会長 東海鉄工株式会社 代表取締役社長 小澤 佳之 氏 / 神奈川県金属プレス工業会 前会長 城山工業株式会社 代表取締役 山崎 利宏 氏 /
一般社団法人日本金属プレス工業協会 専務理事 茨田 学 氏

他9セッション

テクニカルワークショップ

詳細は
こちら



- 『金型加工における高精度化・高効率化に貢献するファナックの最新技術』
講師：ファナック株式会社 FA セールス本部 FA セールス推進部一課 課長 佐々木 渉 氏
ロボマシンセールス本部ロボマシン営業技術部 部長補佐 櫻川 智信 氏
- 『金型加工における加工時間短縮と品質向上を両立させる切削加工技術』
講師：株式会社牧野フライス製作所 カスタマアプリケーションセンタ
DMカスタマサポート部 金型加工技術グループ 菊地 翔太郎 氏
- 『ザクザク削って、仕上げを美しく、安全に! 最新 CAM と工具で変わる金型加工プロセス』
講師：Hexagon Manufacturing Intelligence 株式会社
製造用ソフトウェア事業部 テクニカルマネージャー 近藤 裕一 氏

他2セッション

オープンセミナー

詳細は
こちら



- 『金型の工程短縮とコスト削減』
講師：株式会社イワタツール 代表取締役社長 岩田 昌尚 氏
- 『精密金型加工における“機内計測・知能補正技術”の応用』
講師：株式会社兼松KKG 新規事業推進部 井森 敏 氏
- 『薄肉精密成形の新展開：SUS420J2 金型における金属3Dプリンティングの工程最適化と高耐久性への応用』
講師：HTT Technology Co., Ltd. 工学部門 技術顧問 竹元 茂 氏
- 『機上測定のスマートシフト ～人か機上か、その境界が生産性を変える～』
講師：ブルーム・ノボテスト株式会社 営業部 営業チーム リーダー 大野 裕也 氏

他23セッション

2026名古屋展 セミナー紹介

(※社名・部署名・役職などは開催当時のまま)

基調講演・特別講演

詳細は
こちら



○基調講演

『すべての金型メーカーが3Dでつながる未来へ — 共通化が生む新しいものづくり』

モデレーター：トヨタ車体株式会社 革新モノづくり部 部長 奥田 光正 氏
講師：マツダ株式会社 技術本部ツーリング製作部 部長 安楽 健次 氏 / 明星金属工業株式会社 代表取締役社長 上田 幸司 氏 / 株式会社ハヤシ 専務取締役 岩本 泰光 氏
ほか特別講演16セッション

テクニカルワークショップ

詳細は
こちら



- 『3Dデータだけで製造は可能か? STEP AP242と3DTascalX による図面レス運用の最前線』
講師：株式会社シーセット 営業部 課長 矢内 響 氏
- 『次世代高速シミュレーションが変えるプレス設計 —Tooling 4.0への実践アプローチ—』
講師：サイバネットシステム株式会社 技術開発本部 デジタルエンジニアリング第1 統括部
メカニカル技術部 技術第1 課 長澤 剛 氏
- 『金型の寿命を変えるPVD技術 — 摩耗・凝着を抑える最新アプローチ』
講師：株式会社神戸製鋼所 機械事業部門新事業推進本部先端プロセス技術部 中村 克 氏

他6セッション

オープンセミナー

詳細は
こちら



- 『3Dデータを用いた金型保全の合理化』
講師：丸紅 I-DIGIO グループ 丸紅情報システムズ株式会社
製造ソリューション事業本部 計測製造ソリューション営業部 川畑 航 氏
- 『その金型、どこにある? —取適法に対応した次世代金型管理—』
講師：株式会社 HIPUS Digital Solution/SACT Senior Manager 長林 南尚 氏
- 『超ハイトプレス加工用PVDコーティング「低温 TiC-X」および各種PVD、CVDコーティングの紹介』
講師：トーヨーエイトック株式会社 表面処理事業企画開発部 表面処理開発設計課 藤井 弘樹 氏
- 『モーターコア製造を変革する! スプレー塗油 × 積層接着コアにおける接着剤塗布工法のご紹介』
講師：株式会社サンエイテック ルーブメイトシステム課 エバンジェリスト 宇都 裕馬 氏

他25セッション

前回開催実績 2025東京展

開催データ

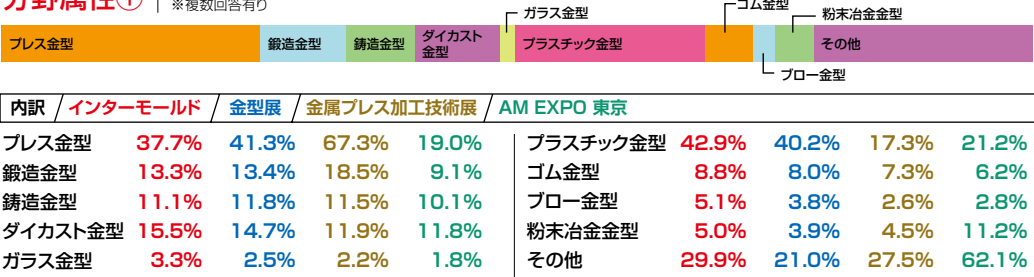
開催概要

名称	INTERMOLD 2025 / 金型展2025 金属プレス加工技術展2025 AM EXPO 東京		
会期	2025年4月16日(水)～18日(金) 10:00～17:00		
会場	東京ビッグサイト 東4・5ホール		
出展規模	525社・団体 745小間		
出展状況	金型・金型材・金型部品等 341社 精密測定機器・光学測定機器 29社 切削工具 24社 精密部品加工技術 155社 各種油剤・ケミカル製品など 16社 図書・文献・資料 8社	プラスチック加工機械・関連機器 31社 工作機械用付属機器など 35社 試作・モデリング・3Dプリンター関連 57社 金属加工関連機器 68社 ロボット・自動化 44社 プレス加工機用周辺機器 20社	工作機械 27社 CAD / CAM / CAE システムなど 49社 機械工具・研磨・砥石関連 19社 各種団体・研究機関など 17社 プレス加工機 30社

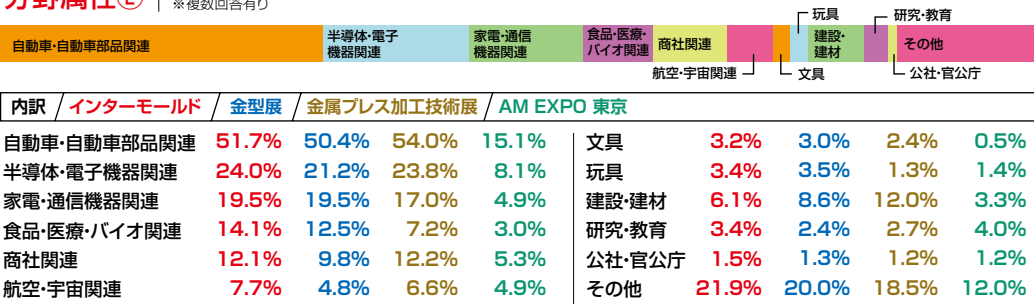
来場者数 41,461人

日付	天候	インターモールド	金型展	金属プレス加工技術展	AM EXPO	VIP
4月16日(水)	晴れ	6,597人	2,238人	1,757人	759人	245人
4月17日(木)	晴れ	7,619人	2,610人	2,345人	938人	229人
4月18日(金)	晴れ	9,503人	2,872人	2,583人	930人	236人
合計		23,719人	7,720人	6,685人	2,627人	710人

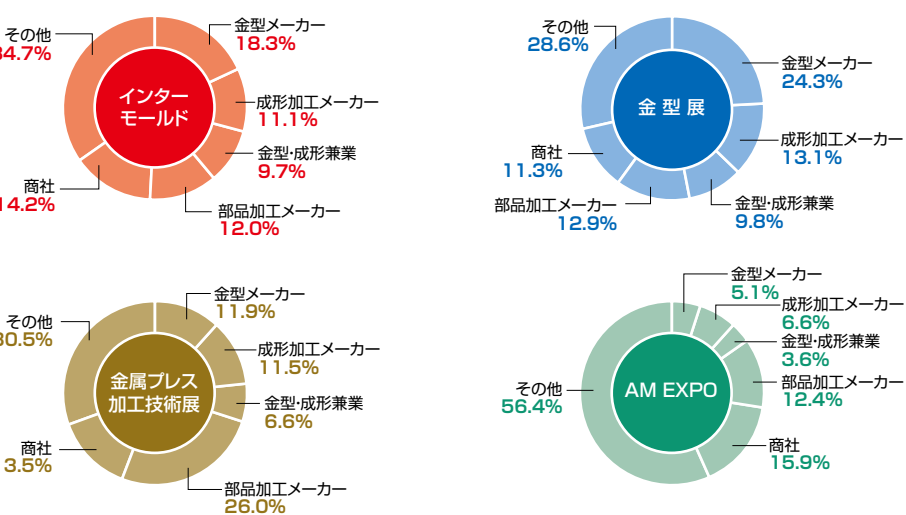
分野属性① ※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



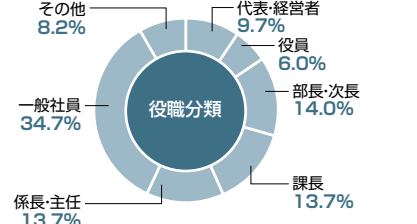
分野属性② ※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



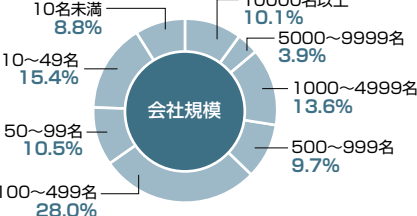
来場者業種分類 ※各項目の「比率」は小数点第一位までを表示



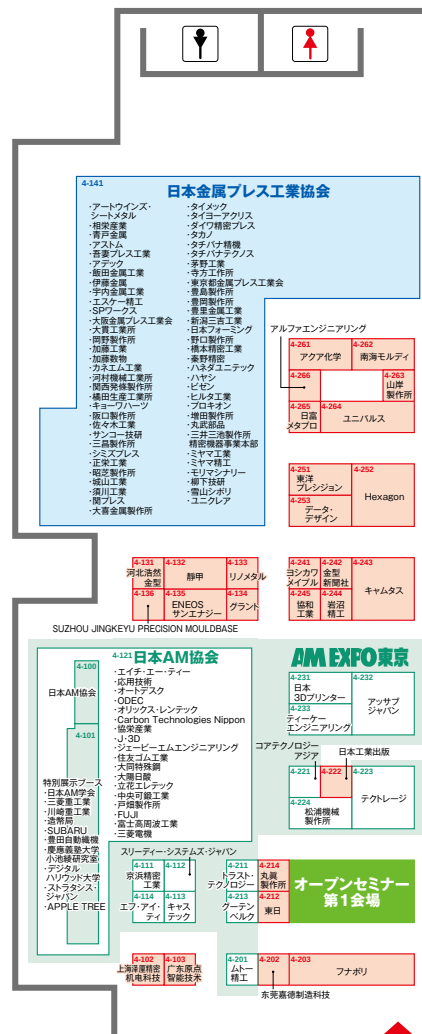
役職分類



会社規模

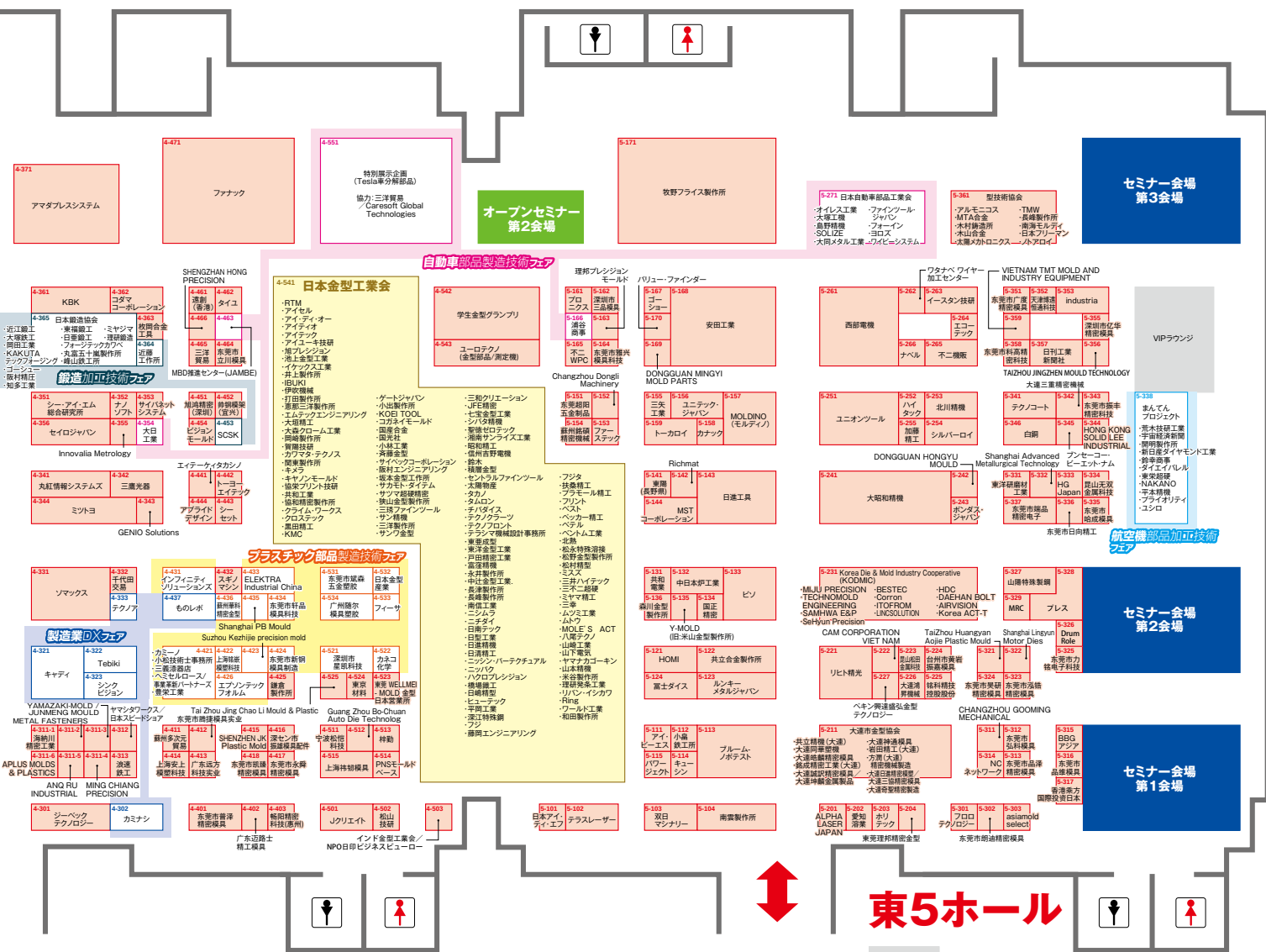


東4ホール



■ 会場レイアウト

こちらのQRコードから
ご確認いただけます。



東5ホール

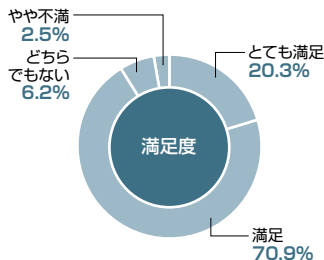
受付

■ 来場者の地域分類

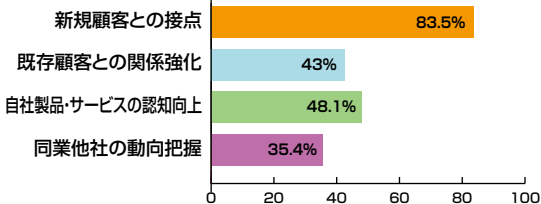
	インターモールド	金型展	金属プレス加工技術展	AM EXPO
北海道地区	0.3%	0.2%	0.3%	1.7%
東北地区	3.1%	3.8%	2.9%	1.9%
関東地区	63.8%	64.7%	64.9%	66.1%
中部地区	17.0%	14.2%	16.4%	13.3%
北陸地区	2.7%	2.3%	1.8%	2.4%
近畿地区	6.6%	7.7%	8.2%	10.0%
中国・四国地区	1.5%	1.8%	1.6%	2.1%
九州・沖縄地区	1.4%	1.4%	1.4%	0.8%
海外	3.6%	3.9%	2.5%	1.7%

※各項目の「比率」は小数点第一位までを表示

■ 出展の満足度



■ 出展成果を感じた点について



■ 出展者一覧

こちらのQRコードから
ご確認いただけます。



前回開催実績 2026大阪展

開催データ

開催概要

名 称	INTERMOLD 2026／金型展2026		金属プレス加工技術展2026		
会 期	2026年4月15日(水)～17日(金) 10:00～17:00				
会 場	インテックス大阪 6号館A・B				
出展規模	394社・団体 627小間				
出展状況	金型・金型材・金型部品等 243社	プラスチック加工機械・関連機器 33社	工作機械 32社		
	精密測定機器・光学測定機器 25社	工作機械用付属機器など 22社	CAD/CAM/CAEシステムなど 34社		
	切削工具 20社	試作・モデリング・3Dプリンター関連 41社	機械工具・研磨・砥石関連 15社		
	精密部品加工技術 125社	金属加工関連機器 47社	各種団体・研究機関など 15社		
	各種油剤・ケミカル製品など 18社	ロボット・自動化 38社	プレス加工機 35社		
	図書・文献・資料 6社	プレス加工機用周辺機器 16社	人材育成/技能開発支援製品 9社		

来場者数 33,397人

日付	天候	インターモールド	金型展	金属プレス加工技術展	VIP
4月15日(水)	雨	4,362人	2,135人	2,171人	147人
4月16日(木)	晴れ	6,358人	2,416人	2,389人	324人
4月17日(金)	晴れ	7,746人	2,617人	2,448人	284人
合計		18,466人	7,168人	7,008人	755人

分野属性①

※下記数字は回答数を表示
※複数回答有り



内訳	インターモールド	金型展	金属プレス加工技術展
プレス金型	36.6%	41.6%	65.4%
鍛造金型	14.5%	14.1%	17.1%
鋳造金型	10.3%	9.2%	10.0%
ダイカスト金型	12.9%	11.4%	10.3%
ガラス金型	2.3%	1.8%	0.9%
プラスチック金型	34.4%	41.1%	14.9%
ゴム金型	7.3%	9.7%	5.9%
ブロー金型	4.6%	4.7%	2.2%
粉末冶金金型	3.5%	4.2%	2.8%
その他	37.9%	21.4%	31.3%

分野属性②

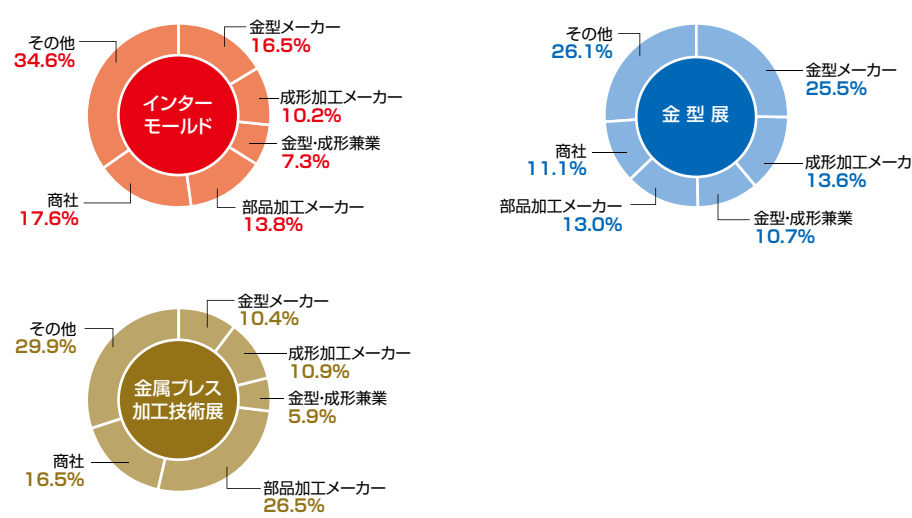
※下記数字は回答数を表示
※複数回答有り



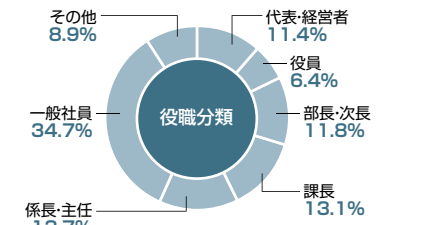
内訳	インターモールド	金型展	金属プレス加工技術展
自動車・自動車部品関連	45.6%	49.8%	45.0%
半導体・電子機器関連	23.0%	19.9%	18.8%
家電・通信機器関連	18.8%	22.3%	18.9%
食品・医療・バイオ関連	12.5%	12.4%	6.9%
商社関連	15.2%	9.2%	14.9%
航空・宇宙関連	7.9%	5.2%	7.1%
文具	2.3%	3.5%	2.1%
玩具	1.9%	2.7%	1.1%
建設・建材	8.6%	12.4%	15.8%
研究・教育	3.4%	2.5%	2.1%
公社・官公庁	1.8%	1.2%	1.5%
その他	26.2%	24.4%	26.7%

来場者業種分類

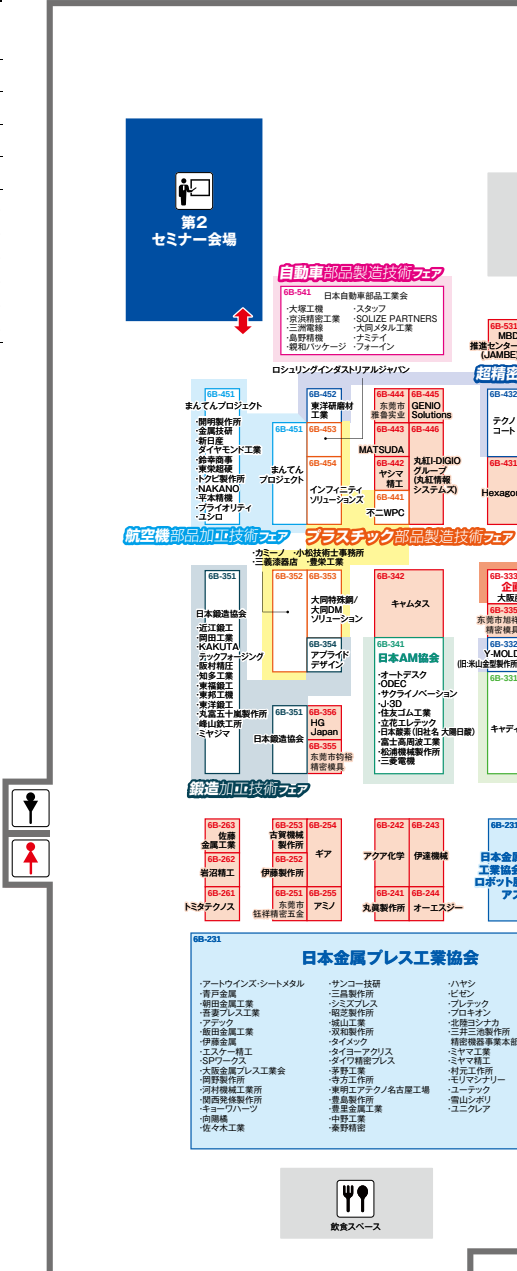
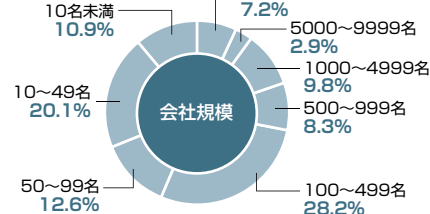
※各項目の「比率」は
小数点第一位までを表示



役職分類



会社規模



6B号館

前回開催実績 2026名古屋展

開催データ

開催概要

名称	INTERMOLD 名古屋 / 金型展名古屋			金属プレス加工技術展名古屋	AM EXPO 名古屋
会期	2026年5月20日(水)～22日(金) 10:00～17:00				
会場	ポートメッセなごや 第1展示館				
出展規模	397社・団体 627小間				
出展状況	金型・金型材・金型部品等 250社 精密測定機器・光学測定機器 24社 切削工具 14社 精密部品加工技術 136社 各種油剤・ケミカル製品など 11社 図書・文献・資料 3社	プラスチック加工機械・関連機器 42社 工作機械用付属機器など 21社 試作・モデリング・3Dプリンター関連 47社 金属加工関連機器 56社 ロボット・自動化 38社 プレス加工機用周辺機器 19社	工作機械 22社 CAD/CAM/CAE システムなど 41社 機械工具・研磨・砥石関連 16社 各種団体・研究機関など 11社 プレス加工機 36社 人材育成・技能開発支援製品 7社		

来場者数 32,759人

日付	天候	インターモールド	金型展	金属プレス加工技術展	AM EXPO	VIP
5月20日(水)	晴れ	5,341人	1,353人	1,281人	849人	197人
5月21日(木)	雨	6,525人	1,647人	1,857人	709人	165人
5月22日(金)	晴れ	7,917人	1,925人	1,711人	879人	403人
合計		19,783人	4,925人	4,849人	2,437人	765人

分野属性①

※下記数字は回答数を表示
※複数回答有り



内訳	インターモールド	金型展	金属プレス加工技術展	AM EXPO 名古屋
プレス金型	45.8%	48.2%	70.3%	19.0%
鍛造金型	15.5%	21.5%	18.2%	11.5%
鋳造金型	10.7%	15.5%	7.1%	10.3%
ダイカスト金型	17.7%	18.8%	8.1%	13.2%
ガラス金型	1.9%	8.1%	0.7%	1.5%
プラスチック金型	38.3%	41.4%	12.7%	15.4%
ゴム金型	6.2%	6.5%	4.1%	3.4%
粉末冶金金型	3.2%	3.3%	4.1%	7.2%
その他	24.5%	15.0%	26.1%	60.4%

分野属性②

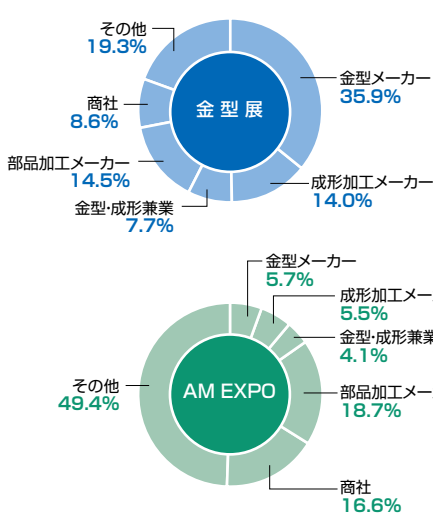
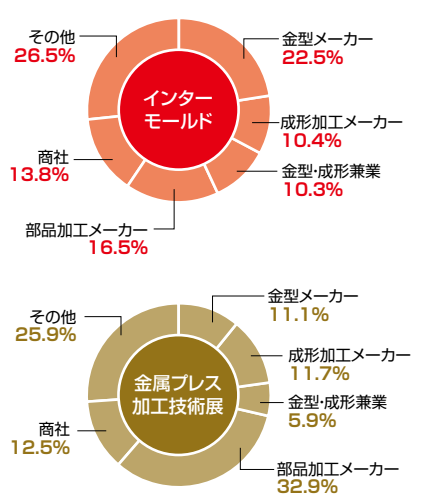
※下記数字は回答数を表示
※複数回答有り



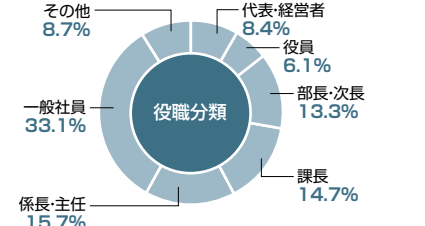
内訳	インターモールド	金型展	金属プレス加工技術展	AM EXPO 名古屋
自動車・自動車部品関連	68.5%	75.4%	69.6%	46.5%
半導体・電子機器関連	16.9%	19.3%	13.7%	14.8%
家電・通信機器関連	12.6%	11.0%	14.4%	5.8%
食品・医療・バイオ関連	7.0%	4.7%	3.0%	4.6%
商社関連	11.0%	7.3%	9.5%	13.7%
航空・宇宙関連	6.1%	4.1%	3.8%	14.1%
文具	2.0%	1.4%	0.7%	0.3%
玩具	1.7%	2.2%	0.5%	0.3%
建設・建材	5.2%	5.8%	6.0%	4.1%
研究・教育	2.2%	1.7%	1.2%	8.6%
公社・官公庁	1.3%	0.8%	0.4%	2.9%
その他	15.3%	13.8%	17.3%	26.2%

来場者業種分類

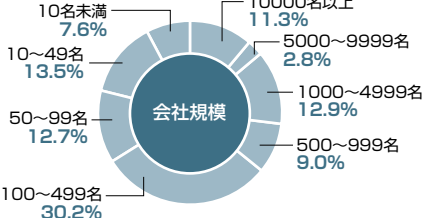
※各項目の「比率」は
小数点第一位までを表示



役職分類



会社規模



第1展示館

1-131 日本金属プレス工業協会

- ・アートウインドシートメタル
- ・アデック
- ・伊藤金属
- ・宇内金属工業
- ・エスケー精工
- ・SPワークス
- ・大阪金属プレス工業会
- ・加藤製作所
- ・河村機械工業所
- ・関西発條製作所
- ・キョウハート
- ・向陽機
- ・佐々木工業
- ・三島製作所
- ・シミスプレス
- ・須川工業
- ・静甲
- ・双和製作所
- ・タイメック
- ・タイコ・アクリス
- ・タチバナテクノス

・寺方工作所

・東明エテック / 名古屋工場

・豊島製作所

・豊岡製作所

・豊里金属工業

・中野工業

・ハヤシ

・ヒゼン

・プロキオン

・平安製作所

・北陸ヨシナカ

・本田工業

・マスコエンジニアリング

・増田製作所

・丸武部品

日本金属プレス工業協会 受付

特別展示

アスカ

次世代ヒューマノイド

DOBOT ATOM

自動車部品製造技術フェア

1-121 CHANGZHOU GOOMING MECHANICAL

1-122 日本自動車部品工業会

1-123 SHENZHEN XUDONG JINXIN TECHNOLOGY / XUDONG JAPAN

・京浜精密工業

・三洲電機

・奥野精機

・SOLIZE PARTNERS

・大同金属工業

・ナミティ

・日本/バレットリタル

・フライングツールジャパン

・フォーイン

・ヨロス

1-111 大連正通精密部品

1-112 まんてんプロジェクト

1-113 サムギコア

1-114 大連通機精密機具

1-101 大連誠記精密機具 / 大連坤誠金属製品

1-102 型技術協会

・アルモニコス

・LSI

・エプエーシステム販売

・大豊精機

・太閤メカトロニクス

・トクビ製作所

・クビ製作所

・平本精機

・プライオリティ

・コシロ

・超精密

・TMW

・南海モルディ

・ハトロイ

・ミス工業

・UEL

第2セミナー会場

第1セミナー会場

出展料金／申込方法

出展料金

種別	Aタイプ (スペースのみ)	Bタイプ (基礎装飾・設備付き)	Cタイプ (基礎装飾・設備付き)
一般	473,000円(税込)	627,000円(税込)	704,000円(税込)
※正会員・賛助会員価格は主催団体の会員のみ適用			
賛助 会員	418,000円(税込)	572,000円(税込)	
会員	396,000円(税込)	550,000円(税込)	

角小間指定料

77,000円(税込) (1・2小間の申込者のみ対象)

小間仕様

サイズ／間口(W)約3m×奥行(D)約3m×高さ(H)2.7m(約9m²) ※B・Cタイプ:内寸法 間口2.93m×奥行2.93m
単列または複列を選択(複列は4小間以上の出展に限りです)

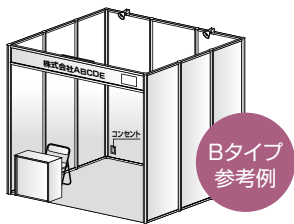
小間設備内容(A～Cの3タイプから1つ選択)

Aタイプ(スペースのみ)

仕切りパネルや設備などは一切装備されません。

Bタイプ(基礎装飾・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。



Bタイプ設備内容(1小間あたり)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、パラベット、カーベット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台)
- パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯)
- 蛍光灯(1灯)
- コンセント(900W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

Bタイプ
参考例

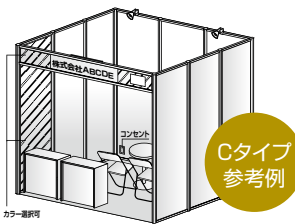
※Bタイプに含まれる1kWまでの電気使用料を含んでいます。

※社名板、受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。

※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

Cタイプ(基礎装飾・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。



Cタイプ設備内容(1小間あたり)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、パラベット、カーベット
- 壁面2面のカラー選択可
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 商談テーブルセット(テーブルとパイプ椅子3)
- 展示台2台(W990×D495×H750mm×2)
- A4パンフレットラック1台
- ゴミ箱1つ
- スポットライト(2灯)
- 蛍光灯(1灯)
- コンセント(900W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

Cタイプ
参考例

※Cタイプに含まれる1kWまでの電気使用料を含んでいます。

※小間数にかかわらず社名板は1枚のみ、商談セットは1セットのみ装備されます。

※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

割引制度

初出展割引(主催団体の正会員、賛助会員は対象外)

INTERMOLD/金型展/金属プレス加工技術展
への出展が初めての場合**出展料金 5% OFF**

※早期割引との併用可

早期申込割引(全出展企業対象)

2026年**10月31日**までの申し込みで、
出展料金 10% OFF

初めての出展
+
10月31日までの申込

出展料金
最大
15% OFF

申込方法

1 下記「出展申込みサイト」より出展規程をご了承の上、お申込みください。

➡ <https://www.intermold.jp/application/>



なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカatalogを必ず提出してください。

出展申込みは、インターネットを通しての申込みとなります。

インターネット環境をお持ちでない場合は、事務局までお問い合わせください。

《重要》重量物展示、および展示内容制限に関して

重量物を展示予定の場合は、申込の際に必ず「予定あり」とチェックして下さい。
また、展示会場での「危険物品の持ち込み数量制限」により、加工油剤(切削・放電など)などを含む危険物・可燃性固体・液体類の展示、放電加工機または工作機械内蔵油の展示などに制限が設けられる場合がございます。
出展を予定される場合は必ずこちらのチェックをお願いいたします。

2 出展申込みサイトで主な出展規程を確認いただけますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。

3 出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。
詳細は事務局までお問い合わせください。

4 出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込み場合、小間タイプを混在して申し込むことはできません。

5 申込出展者以外に共同出展する企業を表記する場合は、出展申込みの際、出展者名を「/」でつないで登録してください。個別の登録はできません。(出展者名の変更は後日可能)

申込締切日

2026年12月23日(水)

※ただし、満小間になり次第締切となります。

支払期日

請求書発行日の翌月末

- 出展申込手続き完了後、事務局が受理し、請求書を発行いたします。
- 請求書に記載の期日までに出席料金をお振込みいただきます。
- 出展申込手続き完了後の出展申込の取消は出来ません。

INTERMOLD 2027 金型展2027 金属プレス加工技術展 2027

早期割引	出展申込締切	会場レイアウト/ 出展マニュアル 公開	出展準備 手続き受付	搬入・装飾作業	会期	搬出・撤去
2026年 10月31日(土)	12月23日(水)	2027年2月上旬	2月上旬～ 3月下旬	4月11日(日)PM～ 13日(火) ※11日(日)は一部出展者のみ	4月14日(水)～16日(金)	4月16日(金) 17:00～/ 17日(土)AM ※一部出展者のみ

名 称	INTERMOLD 2027(第38回金型加工技術展)／金型展2027		金属プレス加工技術展2027	
会 期	2027年4月14日(水)～16日(金) 10:00～17:00			
会 場	東京ビッグサイト(〒135-0063 東京都江東区有明3丁目11-1)			
主 催	一般社団法人日本金型工業会		一般社団法人日本金属プレス工業協会	
運 営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)			
予想来場者数	40,000人(同時開催展を含む)			
入 場 料	3,000円(税込) ※事前登録のうえ、来場者証持参者は無料			
後 援	経済産業省、東京都、独立行政法人日本貿易振興機構、東京商工会議所、日本経済新聞社、独立行政法人中小企業基盤整備機構(順不同／申請予定)			
協 賛	一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、一般社団法人日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本AM協会(順不同／申請予定)		一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般財団法人素材材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益財団法人天田財団、公益財団法人金型技術振興財団、中央労働災害防止協会(順不同／申請予定)	

INTERMOLD 同時開催

AM EXPO 東京

ADDITIVE MANUFACTURING EXPO TOKYO

2027年 4月 14日水 > 16日金

10:00 > 17:00

東京ビッグサイト

https://www.intermold.jp/am_expo/

主催



一般社団法人 日本AM協会
Japanese Society of Additive Manufacturing

共催 & 運営

インターモールド振興会

AMの活用促進と、
ものづくり分野で
ビジネスマッチングを

14

主な出展規程

1. 出展料金等の請求と支払い、返金等について

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出品料金の請求書を送付します。出展者は、請求書記載の期日までに出品料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします（お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません）。なお、出品料金を含め本展示会に関する全ての支払い、返金についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展申込みの受理、成立期日について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書（申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなど）を事務局が受領した時点で申込成立とします。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

3. 出展申込の取消（キャンセル）

- (1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更（出展小間数の一部キャンセルなど）を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得て下さい。
- (2) やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料（角小間料金含む）をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
2026年11月1日～2026年12月23日	出展料金（税込）の 10%
2026年12月24日～2027年1月8日	出展料金（税込）の 50%
2027年1月9日～2027年1月31日	出展料金（税込）の 75%
2027年2月1日以降	出展料金（税込）の100%

- (3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。
- (4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出品料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用する事ができるものとします。
- ① 2027年1月29日（金）までに出品料金を完納しない場合
- ② 事前申告なしに搬入日の2027年4月13日（火）12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

- (1) 小間の位置は、出品物の内容、申込順位、出展実績、会場全体の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します（予定）。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。
- (2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出品料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名の表記は、出展者名併記の場合のみとします。

7. 出展物および展示装飾・実演に関する規制と撤去・搬出

- (1) 小間内に出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期日以内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

- (2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更へ同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

- (3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出品料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

- (4) 出展者は開催期間中、各種規程を遵守しブース運営を行うこととします。また、全期間においてブース運営責任者、またはそれに準ずる者が展示ブース、各種会場にて立ち会わなければならないこととします。原則、ブースを無人で運営することはできません。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全体の管理・保全にあたりますが、出品物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出品物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出品物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催概要の変更または開催中止について

主催者は、天災および本項に定めるその他の不可抗力により展示会の開催が著しく困難となった場合、開催概要の大幅な変更、会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、この決定および実行により被る出展者に生じた損害や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する一切の責任を負わないものとします。

- (1) 会期変更の取り扱いについて
出展申込みは、変更された会期等についても有効とし、変更などを理由として出展を取消すことはできません。
- (2) 出品料金の返金について
主催者が展示会開催を事前または会期中に中止した時は、既納出品料金から下記に定める金額を返金します。その際、銀行振込手数料は出展者の負担とします。また、主催者が会期変更（延期）を行った場合は、既納出品料金の返金が行わないものとします。
会期変更を行った際は、その変更した開催日程に応じた出品料金の返金規程を、主催者および事務局が設定するものとします。

中止による既納出品料金の返金割合

2026年11月30日まで	出品料金（税込）の全額返金
2026年12月1日～2027年1月31日	出品料金（税込）の65%返金
2027年2月1日～2027年2月28日	出品料金（税込）の50%返金
2027年3月1日～2027年3月31日	出品料金（税込）の35%返金
2027年4月1日～2027年4月10日	出品料金（税込）の25%返金
2027年4月11日以降	出品料金の返金はいりません。

- (3) 不可抗力について
戦争、暴動、反乱、内乱、テロ、火災、爆発、洪水、盗難、害意による損害、ストライキ、立入制限、天候、第三者による差止行為、国防、公衆衛生に関わる緊急事態、国または地方公共団体の行為または規制など、主催者のコントロールの及ばないあらゆる原因をいいます。

11. 日本国内への入国手続き

出展者が、本展示会への出展のため日本国内への入国手続きを必要とする場合、出展者は自己の責任において日本国内への入国手続きを行うものとし、入国審査に関わる全ての手続きならびに経費に対しては、主催者は一切の責任を負わないものとします。また、何らかの理由によりわが国に入国できないために出展申込を取り消す場合には、出展者は主催者に対し、「3. 出展申込の取消（キャンセル）」に定める規程によりキャンセル料を支払うものとします。

12. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-1-7 (株)テレビ大阪エクスプロイン
TEL：06-6944-9911 FAX：06-6944-9912 E-mail：infoim2027@tvcoe.co.jp
適格請求書発行事業者登録番号＜T6-1200-0110-4848＞